

下水道事業経営評価表

資料 5

業務指標	単位	枚方市実績値				類 団 比 較	中核市 平均値	説明	
		H25	H26	目標	実績		26年度 実績値		
経営の健全性	経常収支比率	%	119.1	122.6	↗	↗	○	107.2	【高い方が良い】 経常費用が経常収益によってどの程度まかなわれているかを示す指標で、収益性を見る際の最も代表的な指標。 〈経常収益／経常費用×100〉
	累積欠損金比率	%	0.0	0.0	↘	→	○	8.4	【低い方が良い】 営業収益(受託工事収益を除く)に対する累積欠損金の割合を示す指標。 〈累積欠損金/(営業収益-受託工事収益)×100〉
	流動比率	%	26.6	24.4	200%以上を維持	200%以上を維持	—	65.5	【200%以上を維持】 短期債務に対する支払能力を表す。100%を下回っていれば不良債務が発生している可能性が高い。 〈流動資産／流動負債×100〉
	企業債残高対事業規模比率	%	954.4	756.8	↘	↘	●	611.2	【低い方が良い】 営業収益(受託工事収益を除く)に対する企業債残高(一般会計分を除く)の割合を表す指標。 〈企業債残高(一般会計負担分を除く)/(営業収益-受託工事収益)×100〉
経営の効率性	経費回収率	%	98.9	106.6	→	↗	—	106.1	【現行の水準を維持】 汚水処理に要した費用に対する下水道使用料による回収率を表す指標で、経営の健全性を示す。100%を下回っている場合、汚水処理費が使用料収入以外の収入で賄われていることを示す。 〈使用料収入／汚水処理費用(公費負担分を除く)×100〉
	汚水処理原価	円/m ³	142.7	139.9	↘	↘	●	137.7	【低い方が良い】 有収水量1m ³ あたりどのくらいの費用がかかっているかを示す指標。 〈汚水処理費用(公費負担分を除く)／有収水量〉
	施設利用率	%	/	/	—	—	—	87.1	【高い方が良い】 晴天時における1日あたりの処理能力に対する1日平均の処理量の割合を表す指標 〈晴天時1日平均処理量／晴天時1日処理能力×100〉 * 処理施設を有していないため対象外。
	水洗化率	%	96.8	97.0	↗	↗	○	94.3	【高い方が良い】 処理区域内人口のうち、水洗化が図れた人口の割合を表す指標。 〈水洗便所設置済人口／処理区域内の行政人口×100〉

業務指標	単位	枚方市実績値				類 団 比 較	中核市 平均値	説明	
		H25	H26	目標	実績		26年度 実績値		
老 朽 化 の 状 況	有形固定資産減価償却率	%	7.8	10.2	↓	↑	○	25.5	【低い方が良い】 有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標。この比率が高いと、施設の老朽化が進んでいることを示す。 <有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却資産の帳簿原価×100>
	管渠老朽化率	%	※1	—	—	—	—	3.0	管路総延長のうち法定耐用年数である40年を超えた管路延長の割合を示す指標 ※値が大きいほど古い管路が多いことになるが、使用の可否を示すものではないため、目標設定は対象外とする <法定耐用年数を越えた管渠延長/下水道維持管理延長×100>
	管渠改善率	%	※2	—	—	—	—	0.12	管渠総延長のうち年間に改善された管渠延長の割合を示す指標 <改善(更新・改良・修繕)管渠延長/下水道維持管理延長×100>

※ 「管渠老朽化率」については、算出根拠となる「法定耐用年数を越えた管渠延長」を実態調査中のため、数値確定後から経営評価の対象とします。

※ 「管渠改善率」については、算出根拠となる「改善管渠延長」は、「計画的に改善した延長」であり、計画策定後から経営評価の対象とします。